

ほっほ

北歩くんが行く



合唱「杉原川」 ふるさとを歌う会

ひょうこのハートランドをめざして

北播磨地域ビジョン委員会では、地域の将来像である、人とまちが元気にきらめき、魅力にあふれた“ひょうこのハートランド”をめざし、各委員が地域像ごとに、5つの分科会に分かれて、様々な活動を行っています。

この広報紙が地域の方々との架け橋となり、魅力いっぱい、元気いっぱいの「ふるさと北播磨」の創造に向け、皆さんと共に活動していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



北歩くん

北播磨地域ビジョン委員会
イメージキャラクター

交流が広がる

元気な産業が
興る

恵み豊かな環境
が持続する

生活(くらし)の
絆が深まる

文化が花開く

交流が広がる分科会

他地域との交流の輪を拓けよう!

○丹波地域ビジョン委員会との交流会の開催

平成27年9月25日(金) たんば黎明館

「私たちの夢」「地域の夢」の実現に向けて、どのような取組を行っていったらよいのか。その課題は! 解決策は! など活発な意見交換を行い、活動の活性化に向けたヒントを得るなど、実り多い交流会となりました。



交流会終了後は、観光ボランティアガイドの方とともに、「織田家の城下町 柏原」のまちを歩き、その魅力を満喫しました。



北夢

他地域のビジョン委員の皆さんとの交流会は初めてのこと。いろいろな発見があった。これからも続けていきたいね。

～「まちむら交流」で活力を育む地域をめざしています～

北歩くんと“ふるさと北播磨”の魅力を発信しよう！

○「第3回キャラクターフェスティバル in かつう」に出演



平成27年11月1日(日)
加東市役所南駐車場で開催
兵庫教育大学の学生とともに“北播磨”をPR。
歌に合わせて「北歩くん」と同じポーズをする
ゲームで、会場を盛り上げました。
ちょっと難しいポーズもあったけど、子ども達
と一緒に「北歩くん」もがんばりました。



たくさんの人に「北歩くん！」と
声をかけていただいた。
一緒に写真も撮った。
とても嬉しかった。
これからも、よろしくね！！



北歩くんは、北播磨の地形がベース
で、かぶと虫がモデルです。

ユニフォームの色が表すもの

- 「緑」・・・豊かな自然
- 「青」・・・加古川などの清流
- 「黄」・・・住民の元気や活気
- 「赤」・・・ビジョン委員の熱い思い

『今後の展望』

「北播磨らしさ」を再発見。
地域の方々と連携しながら、その魅
力を地域内外に発信することによ
り、交流人口の増加に繋げていき
たい！！

生活（くらし）の絆が深まる分科会

地域での防災意識の向上を図ろう！

○気象予報士と学ぶ「楽しいお天気講座」の開催

近年の多発する台風や、豪雨災害に備えるため、防災の観点から気象について学びました。大人から子どもまで、クイズや実験を行いながら、気象防災情報の見方や気象災害から身を守るための方法などについて、楽しく学ぶことができました。

講師 日本気象予報士会関西支部

第1回（3月26日）・・・56名参加

第2回（7月11日）・・・36名参加



雲ってどうしてできるの？



気圧って？風船はどうなるのかな？



なぜ、降水量はミリなの？



何げなく、見上げている
空には、不思議がいっぱい。
そんな不思議を知りたい
子どもたちもいっぱい。



子ども達の質問も真剣！
気象予報士もびっくり。

（子ども達からの質問）

- ・積乱雲の影響はどのくらい（距離）あるの？
- ・台風と台風がぶつかるとどうなるの？
- ・台風が熱帯低気圧に変わったらどうなるの？
- ・世界で一番強い風速はどのくらい？
- ・降水確率 100%でも雨がふらないことはあるの？
- ・気象庁はお天気以外に何を観測しているの？

○防災標語

「いつ起こるか分からない自然災害から身を守るためにはどうしたらよいか。」
5つのキーワードから防災標語を考えました。



みんなに伝えたい、覚えてほしい言葉を選んで考えた防災標語だよ。



『今後の展望』

北播磨は地域の絆が強い地域。一人ひとりが防災意識を高め、様々な人を思いやり、「絆」の力を存分に生かした、安全・安心な地域づくりに繋がる取組を行っていきたい！！